

## 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和 5年 12月 1日

事業所名 コペルプラス 飯能教室

保護者等数（児童数） 25 回収数 19 割合 76%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	13	6			・いつものびのび遊ばせていただきありがたいと思っています。	
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	16	3			・専門性が適切であるかは職員の方によって違うように思う。 ・皆さん、とても子どもを気にかけて安心していただける。 ・どの先生も楽しく丁寧なご指導で本人も楽しく通うことができています。	職員も引き続き、専門的知識の向上を図ってまいります。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	15	4				
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	17	2				
適切な支援の	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	18			1	親身になってヒアリングしていただき、親の意見だけでなく、子どもの成長を考え計画されている。	

提供	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	16	3			<p>・一日の課題がとて多くたくさんの課題に触れることができるのは良いと思いますが少し多いのかな？と思う事もあります。</p> <p>また、フラッシュカードが未就学児の発達が遅い子に少しハードルが高いのでは？と疑問に思いました。その時間を他の課題をじっくりやる時間にしてもいいのかな？とも思いましたがいかがでしょう？</p>	<p>必要に応じて、個別支援計画の見直しや変更もさせていただき、お子さまに合った支援提供ができるように努めてまいります。</p> <p>フラッシュカードは見せた時に覚えることが目的ではありません。</p> <p>フラッシュカードは事実・言葉を大量に教えるために行います。ひらめきの源は大量の知識です。このような大量の事実から論理を形成するという理解の仕方は、右脳が優位な幼児期が一番適しています。大量の事実や言葉を知っていることは、様々な分野において思考力や発想力の源になるのです。</p>
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	19					
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	18	1			様々な教材があり良い刺激になっています。	
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	6	4	5	4		
保護者への説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	19					
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	18	1			<p>どこを伸ばしてあげると良いか課題と一緒に作成してもらえて助かります。</p>	<p>毎回のレッスンの際に、保護者様とのフィードバックにてお子さまの様子を共有させていただき、お話しをお伺いした上で、必要に応じて教材の追加や変</p>

							更等をご提案させていただきます。
⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	4	4	7	4		

⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	16	3			・情報を共有する時間がありますので共通理解してくれていると思います。 ・伝えるように意識しています。	
⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	14	4	1		レッスン前やレッスン中にコベル以外での様子などを話すことができます。	
⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	2	9	6	そのような機会があまりないのでわからない。	利用者のご要望に応じて実施できるように検討致します。
⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	13	4	1		説明はされたが実際に相談をしたことがないので、対応がどういふものかわからない。 ・親身になって対応してくれている。	必要に応じて、改めて面談の日にちを設けていただきます。お気軽にお声かけください。
⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	16	1		1		
⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	9	3		2		
⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	18					

非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	8	4		3	・しっかり説明していただいた。	
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	7	2	1	2		ご利用者参加型の年2回の避難訓練に合わせ、テナント内の他従業員を含めた共同訓練を実施しております。ブログなどでも避難訓練の様子を報告させていただいております。ご覧いただけますと幸いです。
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	15	3			・日によって差はありますが基本楽しみにしています。 ・帰宅後もやった内容を両親に話してくれたり楽しんでいるようです。	
	㉓	事業所の支援に満足しているか	15	3			・父母ともにとても満足している。	いろいろな指導員との関わりの中で社会性、コミュニケーションの向上を引き続き目指してまいります。職員同士の共有をしっかりと行い、お子さまに合った統一された支援提供に努めてまいります。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。